

第3期四谷地区協議会会議録

分科会名	第2分科会	開催回	第6回												
開催日	平成21年12月3日(木)														
出席者	区民 4名	職員	出張所2名 社会福祉協議会職員1名												
決定事項	1月に四谷地区健康体操実行委員会を開催する。 次世代育成支援計画(素案)について第2分科会として意見提出をする。														
会議内容 主な意見	<p>1 シニア健康体操・転ばぬ先のストレッチ体操教室について 現状報告と</p> <p>新宿ことぶき館教室 ・12月10日 参加者懇談会開催 (15名程度) ・指定管理者が変わっても運営を継続したい。 ・今年度と同じく出張所と共催を希望する。</p> <p>四谷ひろば ・冬期(1月12日から3月9日まで)2部制となる。</p> <p style="text-align: center;">今後の計画・検討事項</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">検討事項</th> <th style="width: 35%;">目的</th> <th style="width: 35%;">案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提言書をまとめ、区に提出する</td> <td>健康講座は地域団体の協働事業であり、多くの高齢者から指示されている。 講座の継続を地域の力だけではなく行政とともに考え推進していくことを求めたい。</td> <td>・健康体操に関わる提言なので協議会だけでなく実行委員会も連名で提出してはどうか。(次回12月25日役員会で検討) ・参加者アンケートを提言書に添付して提出する。</td> </tr> <tr> <td>・若葉地域での開催</td> <td>四谷全地域での講座開催を目指す。</td> <td>二葉乳児園、お風呂屋さん、お寺など地域の高齢者が通える会場を探す。</td> </tr> <tr> <td>・講座運営資金について</td> <td>協議会がきっかけづくりをしたが、今後の安定した講座継続のために。</td> <td>・まちづくり活動支援金だけを頼るのではない方法を探る。 ・四谷に会社(本社・支社)を持つ企業に地域貢献協力が可能か声をかけてはどうか。</td> </tr> </tbody> </table>			検討事項	目的	案	提言書をまとめ、区に提出する	健康講座は地域団体の協働事業であり、多くの高齢者から指示されている。 講座の継続を地域の力だけではなく行政とともに考え推進していくことを求めたい。	・健康体操に関わる提言なので協議会だけでなく実行委員会も連名で提出してはどうか。(次回12月25日役員会で検討) ・参加者アンケートを提言書に添付して提出する。	・若葉地域での開催	四谷全地域での講座開催を目指す。	二葉乳児園、お風呂屋さん、お寺など地域の高齢者が通える会場を探す。	・講座運営資金について	協議会がきっかけづくりをしたが、今後の安定した講座継続のために。	・まちづくり活動支援金だけを頼るのではない方法を探る。 ・四谷に会社(本社・支社)を持つ企業に地域貢献協力が可能か声をかけてはどうか。
	検討事項	目的	案												
	提言書をまとめ、区に提出する	健康講座は地域団体の協働事業であり、多くの高齢者から指示されている。 講座の継続を地域の力だけではなく行政とともに考え推進していくことを求めたい。	・健康体操に関わる提言なので協議会だけでなく実行委員会も連名で提出してはどうか。(次回12月25日役員会で検討) ・参加者アンケートを提言書に添付して提出する。												
	・若葉地域での開催	四谷全地域での講座開催を目指す。	二葉乳児園、お風呂屋さん、お寺など地域の高齢者が通える会場を探す。												
	・講座運営資金について	協議会がきっかけづくりをしたが、今後の安定した講座継続のために。	・まちづくり活動支援金だけを頼るのではない方法を探る。 ・四谷に会社(本社・支社)を持つ企業に地域貢献協力が可能か声をかけてはどうか。												
・健康体操の実行委員会を1月に開催し、来年度の方向性を決める。															

裏面に続く

2 パブリック・コメント 次世代育成支援計画（素案）について
【意見交換】

- 代表委員が説明会に出席し、骨子をまとめる。分科会委員に発信し意見調整をして第2分科会として区に提出することとした。

参考（12月15日提出意見文書）

「新宿区次世代育成支援計画」（平成22年度～26年度）（素案）に関する意見書
「子育てしやすいまちだと思ふ人」の割合が前回よりもあがったことは喜ばしいと思います。新宿区の子育てに関する施策が効果を上げてきていることも1つの要因と考えます。

四谷地区協議会でも、子育て支援について協議し考えている第2分科会では、子育て中の親（家庭）をどのように地域で支え、どのように地域に参加していただけるかを中心に検討しています。

9月には乳幼児支援企画を四谷地域の乳幼児支援機関がこぞって協力し協議会に交付されたまちづくり活動支援金を活用し成功させました。その企画運営の中では乳幼児の保護者に地域の情報提供でき、もっと乳幼児の保護者が地域のコミュニティに参加し、あるいは形成していくことができるシステム構築が大切ではないかとの声も聴かれました。

女性の社会進出がめざましい中で保育園の拡充等の盛り込まれた本案には基本的に賛意を表明するものです。ただし、以下の2点を慎重に検討して新宿区の特性を生かした施策を実行面で活用していくべきではないかと考えます。

- ・第1に子育て親子の地域デビューあるいは、かかわりを応援するためには多世代も含めた包括的な地域が連携できるシステムの構築が必要と考えます。
- ・第2に新宿区は「やすらぎとにぎわいのあるまち」をめざしているとおり、職・住・遊・学の隣接した新宿区の特性を反映させて新宿区内で住み、働き、購入（消費）し、娯楽を楽しみ、学ぶなど、生活のすべてが新宿区で賄えるシステムを構築することも大切と考えます。

具体的には新宿区に住み、子どもを区内の保育園に預け、お台場へ仕事に行くよりは区内の事業所で働く方が魅力を感じる新宿区にすべきであり、その資源は大いに新宿区は持っていると考えます。そういった点を施策実行面で補っていければと考えます。

私ども地区協議会でもそのような視点から次世代育成について協議しさまざまな活動を検討していく所存です。そして、育成会をはじめとする次世代育成に関与する地域諸団体と力を合わせ活動することにより相乗効果を得ることができると確信しております。行政におかれましてもこのような連携により一層ご支援ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

3 広報誌「声」の掲載内容について

- ・総合型スポーツクラブの活動紹介
- ・東京都より育成会あいさつ運動の表彰（四谷子ども見守り隊関連）

4 その他

- ・コミスポについて 報告

「たくさんの方にご協力いただき順調に開催できました。」

中央大会は12月13日 新宿コズミックセンター

- ・子育て応援事業看護士協力の謝礼支払い完了。（事務局より）

次回日程
会議内容

平成22年 1月 27日(水)14:00～ 四谷特別出張所 会議室
来年度の活動計画について